

ろう文化と手話とは？

～映像制作で目指す異文化共生社会～



講師

株式会社サンドプラス代表、映像監督、
映像制作クリエイター

今井ミカ氏

【プロフィール】

映画監督。第一言語が日本手話のろう者。大学卒業後、香港で2年間手話言語学を学ぶ。2018年映画『虹色の朝が来るまで』を制作、翌年劇場公開。2021年制作の『ジンジャーミルク』で、映文連アワード優秀賞、うえだ城下町映画祭大賞、TAMA NEW WAVE特別賞を受賞、イギリスFragmentsFestival2023最優秀賞受賞。CM制作や劇場映画など手話・ろう者監修においても活躍中。日本科学未来館をはじめとした文化施設など、手話の映像制作に取り組んでいる。

令和7年2月22日（土）

飯能市役所本庁舎別館会議室

開演 13:30～15:30（開場13:00）

入場無料

手話通訳 / 保育あり

■会場の都合上、2月21日（金）17時15分までにお申込みください。

■未就学児の保育を希望される方は、2月12日（水）までにお申し込みください。

お問い合わせ

※申込詳細は裏面をご覧ください。

飯能市企画課 人権推進担当

TEL:042-973-3323(直通)

E-mail:gyokaku@city.hanno.lg.jp

主催：飯能市

※本事業は「人権尊重を目指す県民運動」協賛事業です。

飯能市手話言語の普及及び障害の特性に応じた多様な意思疎通手段の利用の促進に関する条例を制定しました

飯能市は、手話が言語であるとの認識に基づき、手話言語の普及に努めるとともに障害のある人にとって、障害特性に応じた多様な意思疎通手段が必要であることを正しく理解し、それぞれの意思疎通手段が利用しやすいものとなるよう環境を整えることで、障害があっても何ら不自由なく、相互に意思疎通を図ることができる環境づくりを推進し、障害の有無にかかわらず誰もが安心して生活できる地域共生社会を実現してまいります。

アクセス

飯能市役所

(飯能市大字双柳1番地の1)

【徒歩の場合】

○「東飯能駅」東口から徒歩5分

○「飯能駅」北口から徒歩15分

【バスご利用の場合】

飯能駅北口国際興業バス乗り場より

○「双柳循環」乗車後、「市役所前」下車

※公共交通機関の利用にご協力ください。



申込方法

次のいずれかの方法で、飯能市役所企画課へお申込みください

※保育を希望される場合は、**2月12日(水)**までにお申込みください。定員2名・生後6か月以上対象。

■右記二次元コードから申込む

■メールで申込む ✉ gyokaku@city.hanno.lg.jp

■電話で申込む ☎ 042-973-3323

二次元コード



■次の申込書を使用してFAXで申込む ☎ 042-974-0044

参加申込書

ふりがな	
申込者氏名	
連絡先	連絡事項等があった際に使用します。電話番号又はFAX番号、メールアドレスを記入してください。
参加人数	☐ 1名(申込者のみ) ☐ 2名 ☐ 3名 ☐ 4名 ☐ 5名以上 2名以上の参加を申込む場合、備考に氏名を記入してください。
備考	

・保育を希望する場合は、チェックをしてください。・保育児童数 ☐ 1名 ☐ 2名